

。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 6. 3

下水道機構の『新技術情報』 第94号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日からスーパークールビズで出勤された方も多いかと思います。今朝はちょっと肌寒かったでしょうか。我が家では、暑さに備えて今年は風鈴を購入しました。夏が楽しみです♪

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第94号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・6/27(木)開催の『設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会』参加申込受付中！

■機構の動き

- ・今週は、6/5(水)に理事会を開催します

■Tea Break

- ・ホタル(研究第一部 H.K)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、マンホールのふたで歴史に触れよう！

■国からの情報

- ・5月31日付、下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会への参加者募集中です！

開催までもう1月弱です。大勢の方の参加をお待ちしております。会場は広いので、皆様お誘いあわせのうえ是非ご参加ください！

日時：6月27日(木) 10:30~15:50

(10:00~開場・受付開始、午後からの参加受け付けは12:30~開始)

場所：銀座ブロッサム(銀座中央会館)ホール(東京都中央区)

内容：午前の部 活動報告会（機構各部長より）

午後の部 記念講演会（ゲストによる記念・特別講演）

記念・特別講演ゲスト：中央大学理工学部人間総合理工学科 教授 石川幹子氏

ジャーナリスト アリス・ゴードンカー氏

国土交通省水管理・国土保全局下水道部長 岡久宏史氏

司会：2013 ミス日本「水の天使」 横山理沙

※午前、午後のみ参加も可能です。詳細と参加申し込みは下記まで

<http://www.jiwet.jp/trainings/seminarsp>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

●第2回 理事会

6月5日(木) 15:00~17:00@下水道機構8階特別会議室

議題：平成24年度 事業報告・財務諸表等

◎第316回 技術サロン

6月13日(木) 17:00~18:00@下水道機構8階会議室

ゲスト：国土交通省国土技術政策研究所下水道部 下水道研究室長 小川文章氏

テーマ：「B-DASH（管渠マネジメントシステム技術）について」

※参加お申し込みはこちら→

<http://www.jiwet.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

◎第2回 評議員会

6月19日(水)13:00~15:00@下水道機構8階特別会議室

議題：平成24年度 事業報告・財務諸表等

◎平成25年度 第1回 審査証明委員会@下水道機構8階特別会議室

6月20日(木)10:00~17:40@下水道機構8階特別会議室

議題：H24年度審査証明答申案件及びH25年度諮問案件

◎設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会

6月27日(木)10:30~15:50@銀座ブロッサム（銀座中央会館）ホール

ゲスト：中央大学理工学部人間総合理工学科 教授 石川幹子氏

ジャーナリスト アリス・ゴードンカー氏

国土交通省水管理・国土保全局下水道部長 岡久宏史氏

※参加お申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/trainings/seminarsp>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

先週号で概要をお伝えしております第2回アジア・太平洋水サミットの結果につきましては、全体概要が国土交通省のホームページに掲載されましたので、ご覧ください（下記）。

http://www.mlit.go.jp/report/press/water02_hh_000028.html

さて、今日は5月の最終日、平成25年度も2カ月が過ぎました。下水道部も4月1日の人事異動でメンバーが大分変わったわけですが、2カ月間の状況も含めまして、昨年度も実施しました新メンバーのご紹介をさせていただこうかと思えます。話のきっかけに是非、というお話も聞きまして。下水道部がはじめて、という方々を中心にコメントを掲載していきたいと思えます。

今週号は、若公補佐（下水道企画課）と細川補佐（下水道事業課）です。

4月1日付けで下水道企画課課長補佐を拝命しました若公（わこう）と申します。入省して干支が一回りしましたが、その間、地整（局、事務所）、留学、出向と色々渡り歩きまして、下水道部はもちろん国交本省も初勤務になります。前職の環境省では、アジア諸国を中心に水環境分野の国際協力を担当しましたが、下水道部でも国際担当ということで、引き続き水ビジネスの海外展開や国際標準化対応等を担当いたします。諸先輩方のご尽力により国内の下水道が急速に普及したように、今後の東南アジア等諸外国の下水道普及に日本の下水道界が大きく貢献できるよう、微力ながら自治体や民間企業、関係団体の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思えます。と、鼻息の荒いご挨拶になりましたが、趣味のサッカー（人数が足りない時はお声掛け下さい）や自転車（この4月から自転車通勤開始）、最近ご無沙汰のマラソン（来年は下水道駅伝デビュー？）など、ワークライフバランスも大事にしたいと思えます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

4月から下水道事業課に着任いたしました細川です。中国地方整備局建政部からの異動ですが元々は日本下水道事業団からお世話になっております。業務は老朽化関係（長寿命化、アセット、地震津波対策、管渠マネジメントシステム等）を担当いたしますので、様々なデータ分析のため、調査物等をお願いするかも知れませんが、よろしく願います。自分自身も「予防保全型の管理」に心がけ、業務に取り組んで参りたいと思っていますので、どうぞよろしく願い申し上げます。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

●大阪府市特別区設置協議会における下水道事業に関する議論について

【大阪府・大阪市】

●「豊川バイオマスパーク」トマト収穫記念式を行います【愛知県】

●お手柄！下水道職員が犯人逮捕 福岡県警より感謝状【福岡市】

●ドボジョ（土木系女子）とは？日本下水道協会の阿部さんがJ-WAVEに出演

【日本下水道協会】

●SPR工法の開発と実用化が「大河内記念賞」を受賞

【東京都下水道サービス株式会社、積水化学工業株式会社、足立建設工業株式会社】

=====

●大阪府市特別区設置協議会における下水道事業に関する議論について

【大阪府・大阪市】

現在、大阪府・大阪市では、府市を再編し、「新たな広域自治体」と「特別区」を設置する取り組みを進めており、大都市地域における特別区の設置に関する法律に基づき、平成 25 年 2 月に大阪府市特別区設置協議会（法定協議会）が設置されました。

第 3 回（4 月 26 日）、第 4 回（5 月 16 日）法定協議会では、広域自治体と基礎自治体の事務分担を考えていく上での主要な論点となる 8 事業が議論され、その一つとして下水道事業が取り上げられました。その中で、新たな大都市制度移行時の府市下水道事業の在り方について、府市統合による東京都方式（広域行政）が事務局案として示され、今後議論が進められていきます。

詳細内容は下記 URL（大阪府 HP 又は大阪市 HP）をご覧ください。

（大阪府 HP）

<http://www.pref.osaka.jp/daitoshiseido/hoteikyo/index.html>

（大阪市 HP）

<http://www.city.osaka.lg.jp/toshiseidokaikakushitsu/page/0000207789.html>

●「豊川バイオマスパーク」トマト収穫記念式を行います【愛知県】

6 月 10 日（月）、愛知県豊川浄化センターにおいて「豊川バイオマスパーク」トマト収穫記念式が開催されます。豊橋技術科学大学と愛知県との間では、「豊川流域下水道における研究に関する連携協定書」を締結しており、現在、豊川技術科学大学が中心となり「バイオマス・CO₂・熱有効利用拠点の構築」（通称：バイオマスパーク構想）の実証研究を愛知県豊川浄化センターで行っております。この研究は、下水汚泥を始め地域の様々なバイオマスを利用し、発電などで利用するバイオマスガスの製造にとどまらず、製造過程で発生する二酸化炭素などの副産物を有効に活用し、農作物の生産や肥料の生産など、複合的な産業を下水処理場内で研究し、資源の循環型社会モデルを社会システムに組み入れることを目標にしております。愛知県は、産・学・行政が連携して行うこの事業を、地域の発展に寄与し、地域住民の豊かな生活を創出する研究と位置付け、豊川浄化センターの敷地や下水汚泥を提供し協力しています。

今回、この研究の副産物であるトマトを初収穫しますので、この研究の PR のために「豊川バイオマスパーク」トマト収穫記念式を行います。

- ・主催：国立大学法人 豊橋技術科学大学
- ・共催：愛知県、公益財団法人愛知水と緑の公社
- ・日時：6 月 10 日（月）14：00～15：00〔雨天実施〕
- ・場所：愛知県豊川浄化センター敷地内（愛知県豊橋市新西浜町 1 番 3）
- ・式典プログラム：
 - (1)主催者等あいさつ
 - (2)トマト収穫およびトマトかぶりつき
 - (3)実験施設説明及び施設説明案内
- ・その他：当日は収穫したトマトを食べることができます。

<http://www.pref.aichi.jp/0000061621.html>

●お手柄！下水道職員が犯人逮捕 福岡県警より感謝状【福岡市】

福岡市道路下水道局職員の八島弘倫さん（前国土省下水道部下水道事業課係長）、井浦裕幸さん、渡邊桂三さん（現在、水道局職員）の3名は28日、福岡県警察中央警察署長より感謝状を送られた。17日に市内で発生した盗撮事件の犯人検挙に協力した功績によるもの。事件発生時、被害者の叫び声を聞きつけた3名は、身の危険を顧みず逃走する犯人を追跡し、取り押さえて逮捕した。なお、八島さんと渡邊さんは2月に行われた第27回全国下水道職員健康駅伝の同局選抜メンバーでもあり、日頃の鍛錬の成果が犯人逮捕につながった。

<http://rkb.jp/news/news/14476/>

●ドボジョ（土木系女子）とは？日本下水道協会の阿部さんがJ-WAVEに出演

【日本下水道協会】

30日（木）、国土交通省職員で現在、下水道史編纂室長として日本下水道協会に出向中の阿部さんが、J-WAVE TOKYO MORNING RADIOにドボジョの代表として生出演しました。

「今朝は土木系女子「ドボジョ」の生態にフォーカス！知られざる土木業界の舞台裏、その魅力を語っていただきました！」（J-WAVE HPより抜粋）。では、その時の様子などについて、阿部さんに語っていただきましょう！どうぞ。

「ラジオ出演など初めてでしたので緊張しました。生放送だったこともあり、反射神経の良さが要求されとても難しかったです。でも、ツイートを見ると「土木系女子」「下水道系女子」はやはり一般リスナーにとっては不思議な世界なのですね。少しでも宣伝になったならうれしいです。『次』は遠慮させていただきたいですが・・・」

<http://www.j-wave.co.jp/original/tmr/insight/index.html>

●SPR工法の開発と実用化が「大河内記念賞」を受賞

【東京都下水道サービス株式会社、積水化学工業株式会社、足立建設工業株式会社】

東京都下水道サービス株式会社、積水化学工業株式会社、足立建設工業株式会社の3社により共同開発してきた管路更生工法「SPR工法」がこの度、公益財団法人大河内記念会から第59回大河内賞「大河内記念賞」を受賞しました。

大河内賞は、故大河内正敏博士の功績を記念して設けられ、生産工学、生産技術の研究開発及び高度生産方式の実施等に関する顕著な功績を表彰する権威ある賞です。この度、3社が受賞した「大河内記念賞」は、大河内賞の中でも最上位に位置づけられ、生産工学上優れた独創的研究成果をあげ、公表された論文または学術上価値ある発表により、学術の進歩と産業の発展に多大な貢献をした業績に与えられるものです。近年では液晶技術や青色発光ダイオードなど名だたる画期的な技術が受賞しており、SPR工法は複合管による管更生、下水供用下での施工、国内外でのグローバル展開が評価され、建設業界・下水道界初の受賞となりました。

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認

ください。

- 「災害復旧支援マニュアル説明会」の開催について【日本下水道管路管理業協会】
(実施中～6月21日、全国12都市で開催)

<http://www.jascoma.com/jigyo/index-gyoji.html>

→4月5日掲載

- NP021世紀水倶楽部主催研究集会の開催について【NP021世紀水倶楽部】
(7月19日開催)

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

→5月10日掲載

- ISO DIS 55000シリーズ 規格説明会の開催について【日本規格協会】
(6月10日開催)

http://www.jsa.or.jp/standard/meeting_02.asp?fn=iso55000.htm

→5月24日掲載

=====

【参考情報】

- ◆下水道処理施設の復旧支援協定を締結／高松市 <5/24 四国新聞>

http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/administration/20130524000168

- ◆加賀水引イメージ 新マンホールぶた 市製作 <5/25 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/ishikawa/20130525/CK2013052502000041.html>

- ◆マンホールトイレ:整備 「衛生的」災害時に威力 福井市、避難所に順次設置へ
／福井 <5/25 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/fukui/news/m20130525ddlk18040548000c.html>

- ◆仙台市、都市型水害ハザードマップ作製 浸水想定地区詳細に <5/27 河北新報>

<http://www.kahoku.co.jp/news/2013/05/20130527t13026.htm>

- ◆今年もお目見え カラーマンホール 函館の観光地 足元から色鮮やか 市上下水道部 <5/28 北海道新聞>

<http://www.hokkaido-np.co.jp/news/chiiki2/469437.html>

- ◆白川大水害60年 防災・減災シンポに400人 <5/29 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kumamoto/news/20130528-0YT8T01399.htm>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>
